

カスタマーインタビュー： CAD/CAM プログラミング 自動化の実用事例



創設から 23 年を経た Sintercan 社は、継続的な改善と卓越した経営手法が評価され、一流の精密部品メーカーとしての地位を確立しています。同社は、最新のイノベーションを社内プロセスに取り入れることで、顧客の期待のさらに上をいくサービスを提供できるように努めています。

ステークホルダーや従業員とのパートナーシップを重視しており、継続的な改善と品質重視という企業理念を共有し、長期的で良好な関係を構築しています。Sintercan 社は、主に精密部品の製造と補修を手がける国内トップクラスの企業です。

www.sintercan.com.br/

話し手

Natália Passarella 氏
マネージングディレクター



効率的なプログラミング: Sintercan 社の CAM プログラマーは hyperMILL のフィーチャー&マクロテクノロジーを活用している

hyperMILL はどれほどの期間使用していますか?どのような理由でこのソリューションを選択されましたか?

当社では hyperMILL を 2017 年から使用しています。ある展示会をきっかけに、GF から HEM-600 マシニングセンタを、OPEN MIND から hyperMILL CAD/CAM を購入しました。

どういった経緯で hyperMILL のフィーチャー&マクロテクノロジーを活用した CAD/CAM プログラミングの自動化を考えられたのですか?

当社のコンサルタントで、生産プロセス効率化の専門家である Armando Bastos 氏が、hyperMILL が持つフィーチャー&マクロテクノロジーを活用すれば、当社でもプログラミングの自動化を実現できると提案してくれました。私たちは会社の生産性向上を目標としていましたが、hyperMILL のテクノロジーを応用することで、すぐに効率を大幅に向上させることができました。決まり決まった繰り返しのマニュアル作業を自動化して排除することで、スループットを向上させることができました。さらに、品質と一貫性を向上させるためには欠かせない、人的エラーのリスク軽減も成し遂げることができました。

貴社の従業員の皆さんは、hyperMILL のフィーチャー&マクロトレーニングに参加されました。CAM プログラマーにとってそ

れに参加することは、日常の作業にどのようなメリットがありましたか?

ソフトウェアの可能性を最大限に引き出し、疑問を減らし、hyperMILL をさらに自信を持って使用するには、トレーニングが不可欠です。

フィーチャー&マクロテクノロジーを活用した CAD/CAM プログラミングの自動化はお勧めできるものですか?

間違いなくお勧めできます。フィーチャー&マクロテクノロジーを活用することのメリットは、すぐに実感できました。トレーニングを受けた後には、引き続き生産性が大幅に向上しました。いくつかの部品のプログラミング時間は 30 分からわずか 1 分に短縮できました。これにより製造プロセスは最適化され、革命的に進化しました。

当社の自動化テクノロジーの詳細については、[オフィシャルWeb サイト](http://www.openmind-tech.com/en/cam/automated-programming/)をご覧ください!



www.openmind-tech.com/en/cam/automated-programming/

OPEN MIND
THE CAM FORCE

We push machining to the limit

www.openmind-tech.com